

## 自閉症スペクトラム

# 希望を持って生きてゆくために

～強度行動障害の視点から～

宮城県自閉症協会は、設立51年目です。

私たちは、自閉症スペクトラム障害のこどもを持つ親です。支える人を含む、親の集団です。51年前当時は、自閉症という障がい名もなく、就学猶予という形で、こどもを学校に行かせることもできませんでした。自閉症は、親の育て方のせいであるという考え方が一般的でした。その中で同じ仲間を見つけ、味方を作り、会を設立して、こどもたちの為、誰がなんと言おうと活動を続けて来て、現在に至ります。それは、えらい、えらい事です。その上に私たちが居ます。「ありがとう」と言わねばなりません。そして時代は変わって、早期療育、教育特別支援計画、人権、合理的配慮など、耳触りの良い言葉がたくさん聞かれる昨今となりましたが、実際の場面ではどうなのでしょう？やまゆり園の事件は、私たちの生活にどんな影響を及ぼしたのでしょうか？このたび、がんばって記念講演会を企画しました。強度行動障害をベースに考えたいと思います。たくさん、みなさんの日常生活の中での疑問も一緒に考えていければ、いいなあと思っています。自閉症スペクトラム障害の未来が希望でいっぱいになるように。みなさんのご来場を心からお待ちしています。

日時 : 平成29年10月29日(日) 10:00から16:00まで

講演 : 基調講演 「自閉症スペクトラム障害との関わり～親として、医師として～」

日本自閉症協会会長・医師 **市川 宏伸**さん、

記念講演 「思春期からの現状と課題について～強度行動障害の視点から～」

独立行政法人 国立重度知的障害者総合施設のぞみの園研究部長 **志賀 利一**さん

場所 : 仙台市福祉プラザ 2F **ふれあいホール** (仙台市青葉区五橋 2-12-2 )

( 駐車場はありませんので、一般の駐車場または、公共交通機関をご利用ください。)

参加費 : **1,000 円** (宮城県自閉症協会会員 **500 円**) 当日お支払ください。

定員 : **250 名** (定員になりしだい、締め切らせていただきます。)

宮城県自閉症協会 事務局

〒984-0816 宮城県仙台市若林区河原町 2-2-3 南材ホーム

協会携帯 : 080-3328-3802

ブログ : <http://blog.canpan.info/miyagi>

Email : [m\\_autism@yahoo.co.jp](mailto:m_autism@yahoo.co.jp)

